文書登録番号	調査		設 計 者	検 査	者
七建第19-338号	町長	財 政 課 長			
事業場所 七ヶ海	兵町花渕浜字大日:	 堂		地内	
令和元年度 盛	土材仮置場復旧コ	工事(その2)		実施設計	仕様書
		Γ <u>†</u>	上様概要・その他		
事業費 金	円也	土 工 掘削工 整地工		970 40500	m³ m²
内消費税	円也	法面工 切土法面整形]	ī.	220	m²
		排水構造物工 植生工		1	式
自	VE 0 E 10 E	種子吹付工 アスファルト舗装工		40720	m²
至 令和2	年3月19日		生クラッシャーラン) 粒度アスコン)	1210 1210	m² m²
		起工理	±		

設計内訳書(本01)

工事名 盛土材仮置場復旧工事 (その2)					事業区分 工事区分	公園緑地整備·改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
西 設整備							
		式	1				
雨水排水設備工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
床掘り(掘削)	土質:土砂						単 1号
		m3	970				
床掘り	土質:土砂						単 2号
		m3	30				
埋戻し	土質区分: 土砂, 土質: 発生土						単 3号
		m3	30				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						単 4号
		m3	980				
整地	作業区分:残土受入れ地での処理						単 5号
		m3	980				
整地工							単 6号
		m2	40,500				
法面工							
		式	1				
法面整形工							単 7号
		m²	220				
側溝工							
		式	1				
プレキャストU型側溝	U型側溝規格:鉄筋コンクリートU形240						単 8号
		m	37				

- 1 - 七ヶ浜町

設計内訳書(本01)

ご事名 盛土材仮置場復旧工事(その2)					事業区分 工事区分	公園緑地整備·改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
プレキャストU型側溝	U型側溝規格:鉄筋コンクリートU形360						単 9号
		m	20				
プレキャストU型側溝(手間のみ)	U型側溝規格:240						単 10号
		m	16				
プレキャストU型側溝(手間のみ)	U型側溝規格:450						単 11号
		m	14				
集水桝・マンホール工							
		式	1				
プレキャスト集水桝	桝規格:600×600×800						単 12号
		箇所	1				
植生工							
		式	1				
種子吹付工							単 13号
		m2	40, 720				
園路広場整備工							
		式	1				
舗装版撤去工							
		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装厚:50mm						単 14号
		m	8				
舗装版破砕	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装版厚:5cm						単 15号
		m2	1,210				
殼運搬	殻種別:アスファルト殻						単 16号
		m3	60				
殼処分	殻種別:アスファルト殻						単 17号
		m3	60				

- 2 -

設計内訳書(本01)

工事名 盛土材仮置場復旧工事(その2)					事業区分 工事区分	公園緑地整備·改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
舗装準備工							
		式	1				
不陸整正	補足材:有り,補足材種類・規格:再生クラッシャーラン RC-40,補足材整正厚:29mm以上34mm未満						単 18号
A Politican		m2	1, 210				
アスファルト舗装工							
		式	1				
表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格 :再生密粒度アスコン20,舗装厚:50mm,平均幅員:1 .4m以上3.0m以下						単 19号
	. HIBS I S. OHIBS 1	m2	1, 210				
管理施設整備工							
		式	1				
柵工							
		式	1				
フェンス	フェンスの種類:ネットフェンス,フェンスの規格:張高1800mm						単 20号
		m	50				
構造物撤去工							
		式	1				
構造物取壊し工							
		式	1				
コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:無筋構造物,工法区分:機械施工						単 21号
		m3	1				
コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物,工法区分:機械施工	mo	1				単 22号
		m3	3				
単管バリケード撤去		шо	3				単 23号
		m	34				
キャスターケード撤去							単 24号
		箇所	1				

- 3 - 七ヶ浜町

設計内訳書 (本01)

工事名 盛土材仮置場復旧工事 (その2)					事業区分 工事区分	公園緑地整備·改修 施設整備		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
パネルフェンス撤去	1800×1800						単 25号	
		m	47					
運搬処理工								
		式	1					
現場発生品運搬	発生材種類:廃プラスチック類						単 26号	
		回	1					
廃プラスチック類処分費							単 27号	
		kg	37					
現場発生品運搬	発生材種類: スクラップ						単 28号	
		回	1					
スクラップ控除							単 29号	
		t	0.87					
仮設工								
		式	1					
交通管理工								
		式	1					
交通誘導警備員							単 30号	
		人目						
直接工事費								
		式	1					
共通仮設								
		式	1					
共通仮設費								
		式	1					
準備費								
		式	1					

- 4 -

設計内訳書(本01)

工事名 盛土材仮置場復旧工事(その2)					事業区分 工事区分	公園緑地整備·改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
刈草等運搬・処分費							内 1号
		式	1				
共通仮設費 (率計上)							
		式	1				
屯工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価			-				
		式	1				
一般管理費等		24	1				
		式	1				
工事価格		14	1				
		式	1				
肖費税額及び地方消費税額		10	1				
		式	1				
工事費計		1人	1				
		式	,				
		八	1				
					1		

- 5 - 七ヶ浜町

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0					
内 1号	川草等運搬・処分費							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
トラック2tに	こよる公園外への運搬	有,16.0km以下						単 43号
			台	1				
刈草処分	the American Land of the							
呂城東部衛生	生処理センター		kg	140				
	合計							

	1次単価表							0000 0.0 0
単 1号 床	掘り(掘削)	土質: 土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額		摘要
掘削		土砂, オープンカット, 無し, 無し, 5, 000m3 未満						
		ZI SING	m3	1				
	合計							
	単価						円/m3	

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 2号	床掘り	土質: 土砂	単位	m3	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用					
			m3	1			
	合計						
	単価						円/m3

- 7 - 七ヶ浜町

	1 次単価表						
					労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 3号 埋戻し	土質区分:土砂,土質:発生土	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し	上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
		m3	1				
合計							
単価						円/m3	

			単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0			
単 4号	土砂等運搬	土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	t	標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 2					
		. 0km以下	m3	1			
	合計						
	単価						円/m3

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 5号	整地	作業区分: 残土受入れ地での処理	単位	m3	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
整地		残土受入れ地での処理					
			m3	1			
	合計						
	単価						円/m3
	****						円/m3

	1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 6号	整地工		単位	m2	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正		無し,全ての費用	m2	1			
			IIIZ	1			
	合計						
)44 ETT						H / 0
	単価						円/m2

- 9 - 七ヶ浜町

	1次単価表					
単 7号 法面整形工		単位	m²	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
法面整形	切土部,無し,は質土、砂及び砂質土、 粘性土,全ての費用					
	701111, 11 CV/M/N	m2	1			
合計						
単価						円/m²

	1次単価表					
単 8号 プレキャストリ型側溝	U型側溝規格:鉄筋コンクリートU形240	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝	据付け,無し,無し,鉄筋コンクリートU型 J IS A 5372,240 240×240×600,無し					単 31号
	,無し,有り,再生クラッシャラン 40~0,0.3	m	1			
合計						
単価						円/m

	1次単価表					
単 9号 プレキャストレ型側溝	U型側溝規格:鉄筋コンクリートU形360	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝	据付け,無し,無し,鉄筋コンクリートU型 J IS A 5372,360B 360×360×600,無 し,無し,有り,再生クラッシャラン 40~0,0	m	1			単 32号
合計						
単価						円/m

	1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 10号	プレキャストU型側溝(手間のみ)	U型側溝規格:240	単位	m	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝			m	1			単 33号
	合計						
	単価						円/m

- 11 - 七ヶ浜町

1次単価表					単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 11号 プレキャストロ型側溝(手間のみ)	U型側溝規格: 450	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝		m	1			単 34号
		in	1			
合計						
単価						円/m
1						

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 12号 プ・レキャスト集水桝	桝規格:600×600×800	単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャスト集水桝	据付,50kg以上80kg以下,有り,機械 費,労務費のみ					
	京,从初京 ^{《20} 》	基	1			
合計						
単価						円/箇所

	1次単価表					
単 13号 種子吹付工		単位	m2	単位数量	労務調整係数 1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械播種施工による植生工	種子散布工,1000m2以上(標準),無					単 35号
		m2	1			
合計						
単価						円/m2

	1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 14号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装厚:5 0mm	1	単価			
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	Í	アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用					
			m	1			
	合計						
	単価						円/m

- 13 - 七ヶ浜町

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1.000-00000 0.0 0				
単 15号 舗装版破砕	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装版厚:5cm	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破砕	アスファル・舗装版,無し,不要,15cm以下, 有り,全ての費用					
	1,7,1,1,7,1	m2	1			
合計						
単価						円/m2

	1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 16号	殼運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殼運搬	選連搬 舗装版破砕、機械(騒音対策不要、厚1 5cm以下)、有り、6.0km以下、全ての費						
		用	m3	1			
	合計						
	単価						円/m3

1次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 17号	殼種別:7スファルト殼	単位	m3	単位数量	労務調整係数 1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 (m3)	無					単 36号
		m3	1			
合計						
単価						円/m3

1 次単価表					単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 18号 不陸整正	補足材:有り,補足材種類:規格:再生 クラッシャーラン RC-40,補足材整正厚:29mm 以上34mm未満	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	有り,29mm以上34mm未満,再生クラッシャラ ン RC-40,全ての費用					
	V NO 10, 11 CV 34/11	m2	1			
合計						
単価						円/m2

- 15 - 七ヶ浜町

1次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 19号 表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:再生密粒度アスコン2 0,舗装厚:50mm,平均幅員:1.4m以上3	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道·路肩部)	1.4m以上3.0m以下,50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),プライムコート PK-3,					
	全ての費用	m2	1			
合計						
単価						円/m2

1次	1次単価表					
7ェンスの種類: ネットフェンス, フェンスの規格: 張 高1800mm	単位	m	単位数量	10	単価	
条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基礎プロック, 金網柵, 有り(t=10cm), 全 ての費用						
での資用	基	5				
					単 37号	
	m	10				
基礎プロック,2m						
	m	10				
					円/m	

単 20号 フェンス

基礎ブロック,鋼管基礎

金網·支柱(立入防止柵)

金網·支柱(立入防止柵)(材料費)

名称・規格

合計

単価

- 17 - 七ヶ浜町

1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 21号 コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:無筋構造物,工法区分: 機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	無筋構造物,機械施工+ダンプトラック10t 積級,無し,無し,不要,有り,6.0以下 ,無	m3	1			単 38号
合計						
単価						円/m3

1次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 22号 コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物,工法区分: 機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	鉄筋構造物,機械施工+ダンプトラック10t 積級,無し,無し,不要,有り,6.0以下					単 39号
	,無	m3	1			
合計						
単価						円/m3

1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 23号 単管バリケード撤去		単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
単管バリケード撤去		m	1			単 40号
		III	1			
合計						
単価						円/m

1次単価表					単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 24号 キャスターケード撤去		単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
キャスターバリケード撤去						単 41号
		箇所	1			
合計						
単価						円/箇所

- 19 - 七ヶ浜町

1 次単価表					単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 25号 バネルクフェンス撤去	1800×1800	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
金網·支柱(立入防止柵)	基礎ブロック, 2m					
		m	1			
合計						
単価						円/m

1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 26号 現場発生品運搬	発生材種類:廃プラスチック類	単位	回	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品·支給品運搬	クレーン装置付2t級2t吊, 9.0km以下, 0.1 t以下					
	TEA P	回	1			
合計						
単価						円/回

1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 27号 廃プラスチック類処分費		単位	kg	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
廃プラスチック類 豊島		kg	1			
合計						
単価						円/kg

1 次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 28号 現場発生品運搬	発生材種類: スクラップ	単位	回	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品·支給品運搬	/ルーン装置付2t級2t吊,9.0km以下,0.8 t超1.1t以下					
	1021.110X	回	1			
合計						
単価						円/回

- 21 - 七ヶ浜町

1次単価表					単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 29号 スクラップ控除		単位	t	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
スグラップ ヘビ ~H1		t	1			
合計						
単価						円/ t

1次単価表						2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 30号 交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B						単 42号
		人日				
合計						
単価						円/人目

	2次1		単価使用年月 2019.10 歩掛適用年月 2019.10 労務調整係数 1.000-00000 0.0 0			
単 31号 U型側溝	据付け,無し,無し,鉄筋コンクリートU型 J IS A 5372,240 240×240×600,無し,無し,有り,再生クラッシャラン 40~0,0.3	単位	m	単位数量	10	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L600 60kg以下 制約無		m	10			
鉄筋コンクリートU形 240 240×240×600						
再生クラッシャーラン RC-40		個	16.5			
		m3	0. 408			
諸雑費(まるめ)		式	1			
A.41			-			
合計						
単価						円/m

- 23 -

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0			
単 32号 U型側溝	据付け,無し,無し,鉄筋コンクリートU型 J IS A 5372,360B 360×360×600,無 し,無し,有り,再生クラッシャラン 40~0,0	単位	m	単位数量	10	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L600 300kg以下 制約無		m	10			
鉄筋コンクリートU形 360B 360×360×600						
再生クラッシャーラン RC-40		個	16. 5			
		m3	0. 552			
諸雑費(まるめ)						
		式	1			
合計						
単価						】 日/m

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0			
単 33号 U型側溝		単位	m	単位数量	10	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L600 60kg以下 制約無		m	10			
再生クラッシャーラン RC-40						
諸雑費(まるめ)		m3	0.408			
		式	1			
合計						
単価						円/m

- 25 -

	2次単価表						
単 34号 U型側溝		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
型側溝 昼間 600 300kg以下 制約無			10				
再生クラッシャーラン 3C-40		m	10				
W 40		m3	0. 636				
諸雑費(まるめ)							
		式	1				
合計							
単価						円/m	
						-	
			_				

- 26 -

七ヶ浜町

	2次単価表							019. 10 019. 10 . 000-00000 0. 0 0	
単 35号 機械播種施	工による植生工	種子散布工,1000m2以上(標準),無	単位	m2	単位数量	1	単価		
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
法面工 種子散布			m2	1					
	合計								
	単価						円/m	2	

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 36号 ^{処分費(m3)}	無	単位	m3	単位数量	100	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 アスファルト殻 宮城りんかいアスコン						
		m3	100			
合計						
						l
単価						円/m3

- 27 - 七ヶ浜町

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 37号 金網·支柱(立入防止柵)(材料費)		単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
金網柵 ネットフェンス H=1800		m	1			
슴計						
単価						円/m

2次単価表							2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0
単 38号	構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	無筋構造物,機械施工+ダンプトラック10t 積級,無し,無し,不要,有り,6.0以下 ,無	単位	m3	単位数量	労務調整係数 1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とり	りこわし	無筋構造物,機械施工,無し,無し,不 要					単 44号
			m3	1			
処分費(m3)	無					単 45号
殼運搬		Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし,機	m3	1			
		械積込,有り,6.0km以下,全ての費用	m3	1			
	合計						
	単価						円/m3

- 29 -

		単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0			
単 39号 構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	鉄筋構造物,機械施工+ダンプトラック10t 積級,無し,無し,不要,有り,6.0以下 ,無	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし	鉄筋構造物,機械施工,無し,無し,不要					単 46号
	*	m3	1			
心分費(m3)	無					単 47号
		m3	1			
设運搬	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし,機 械積込,有り,6.0km以下,全ての費用					
		m3	1			
合計						
単価						円/m3
						_
						_

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 40号 単管バリケード撤去		単位	m	単位数量	400	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽作業員						
		人				
合計						
単価						円/m

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 41号 キャスターバリケード撤去		単位	箇所	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽作業員						
		人				
合計						
単価						円/箇所

- 31 - 七ヶ浜町

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1.000-00000 0.0 0				
単 42号 交通誘導警備員B		単位	人目	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B						
		人				
合計						
単価						円/人目

	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数	2019. 10 2019. 10 1. 000-00000 0. 0 0				
単 43号 トラック2tによる公園外への運搬	有, 16. 0km以下	単位	台	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
トラック[普通型] 2t積	0,岩石工の割増対象にしない,普通, 0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0,時間	時間				単 48号
合計	., , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	31.3				
単価						円/台

一 特 記 仕 様 書 一 施 工 条 件 明 示 書

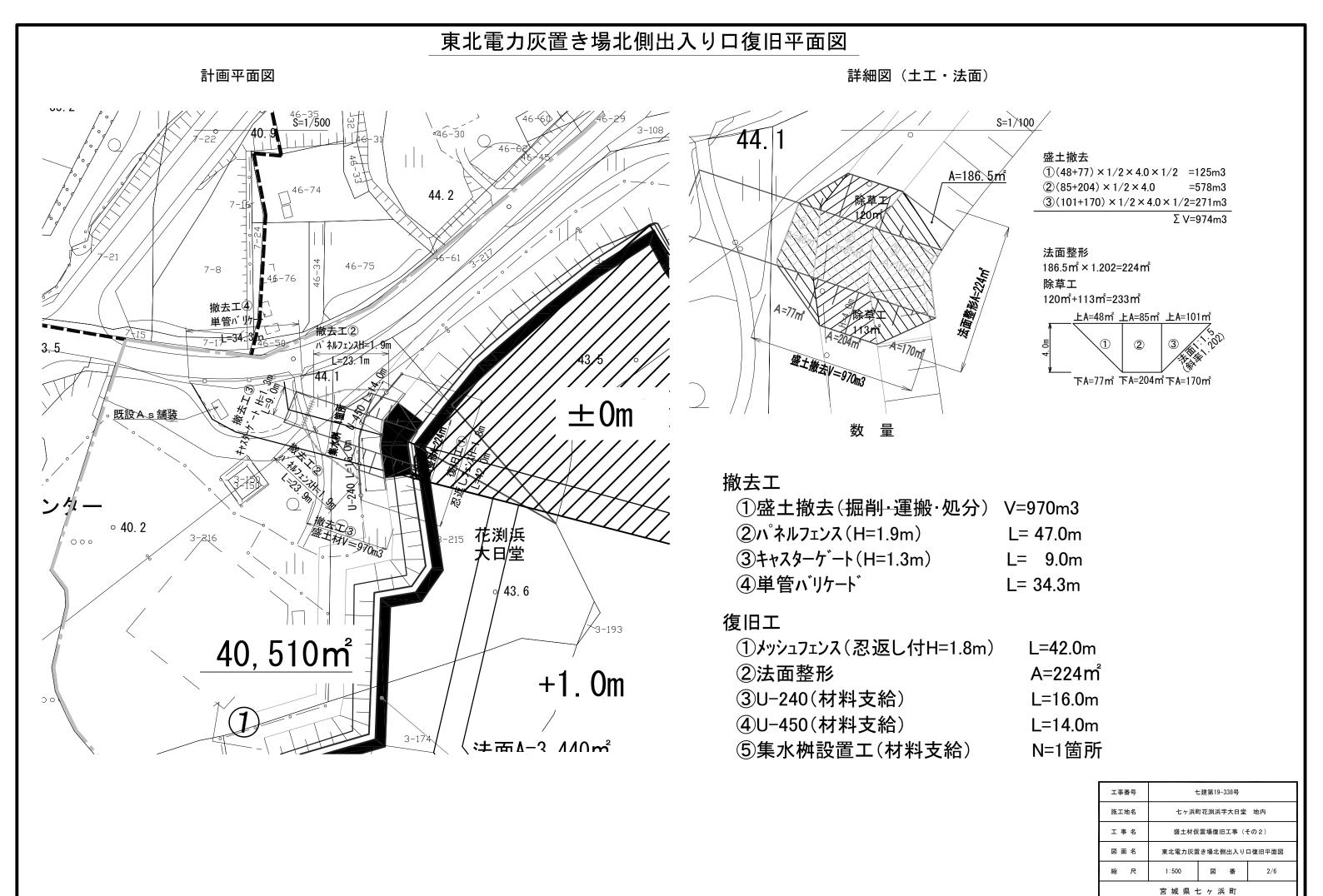
工事番号 七建第19-3	<u>件</u>	明示書	7.	事名	令和元年度 盛土材仮置場復	日丁重(その9)	事務所名 宮城	- 県土ヶ近町		
項	JO 17	3	条	事名 件	令和元年度 盛主材仮直場復 内	日工事(その2) 容		県工ヶ浜町 L 方 法	備者	
共通仕様書の適用			本工事	は,宮城!	県土木部制定「共通仕様書」を適 容の優先は、「特記仕様書」「共i	用するほか,本特記仕様書によ 画特記仕様書「世通仕様書」の	の施工するものと	する。		
主任技術者及び監理技術	松孝(四下	和景は悠老しい。)の高	1	の記載的	谷の後先は、「特託任体書」「共1	世行記任惊者」「共进任惊者」の	順とする。			
(1) 現場施工に着手す		出直文所有でv 7。7v7fi	Ι_		平成 年 月 日 (「3	丁和明板 リアタルボゼム 7相 △14	押口以前の美	(±4 ਜੁਲ)		
(配置技術者の配置			O ある	202						
※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」			●ない	→ ある 十木丁事共通特記仕様書第1編1-1-4によろこと。						
			9 /20.	⊜ない	請負者は,現場施工に着手する	5日の指定がない限り,原則として	「, 契約書に定め	うる工期の初日から		
				図の日以内に現場施工に着手しなければならない。(共通仕様書第1編共通編第1章総則1-1-8) 上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な						
			場合は,	配置技行	析者の工事現場への専任は要し ームページ参照のこと。http://w	ない。				
工程関係			шип/п)	大水小水小	A V S SHRVICE, INT.//W	ww.prei.iiiyagi.jp/ keryaku/ kk50	nen			
(1) 関連工事による施コ		<u> </u>	⊚ ある	Oない	盛土材仮置場復旧工事					
(2) 施工時期による制門	1		O ಹ ತ	● ない						
(3) 関係機関等との協調				● ない						
		2冬世の仕加		● ない						
(4) 関係機関等との協議 公害対策関係	陇 和木、村川	- 宋 〒 少 1 1 加	000	9 /31.						
	九 /七类吐耳	日佐 の知17日	O ± 7	●ない						
(1)施工方法,機械施設 安全対策関係	文, 作業時间	1寺の削収	U 80	₩ atr						
	Hi-d-		△ ± 2	Otto	工事車両出入口交通誘導員を	ロ栗-ナステル スのM V 声に広じ	ナナンス 3系 油 敬 世	- 月よぶ1 字-ナスァ l。		
(1)交通安全施設等の(2)占用埋設物との近担		5	1		エヂキ門山ハロス理防得貝で	aumg つーこ。 てい 川巴 公安 に応し	、人坦仍等首個	1月で11日1のこと。		
施工方法,作			೦ ಹತ	● ない						
排水工関係	_									
(1) 濁水,湧水処理のた	めの特別な	対策の必要性	೦ ಹತ	● ない						
建設副産物対策関係										
(1) 共通事項			下記の独議する	処理・処分	け設計積算上の条件明示であ た、処理・処分に先立ち処分場等	り, 処理施設を指定するものでは 6の受入れの可否を確認すストレ	ない。なお、下記	記によらない場合は、 の処理に当たっては	監督職員	
					こ、処理・処力に允立ら処力場等 する法律」を遵守すること(環境省				057K100	
					処理・処分する場所	処理·処分方法	距離	制限時間		
(O) Zh-9ft 70 fL	An run Ln A		工事現場	易内及びコ	事現場間で再利用する場合は、施	工管理及び契約方法等について, 	施工計画打合せ		ること。	
(2) 建設発生土	処理・処分	<u>r </u>	🖲 ಹತ	Oない	町 内	敷均し	2 km	9時 0分~ 16時 0分		
(3) 建設発生土以外の 建設副産物	処理・処分	コンクリ ート塊	⊕ ಹる	○ ない	宮城りんかいアスコン	中間処理	6 km	9時 0分~		
建成副座物		アスファルト塊	● ホス	Oto	宮城りんかいアスコン	中間処理	6 km	9時 0分~		
			 	1 .	ロッ殊リルル・リ ヘユイ	工用双理		16 時 0 分 時 分 ~		
		建設発生木材	೦ ಹತ	● ない			km	時 分		
		建設汚泥	೦ ಹನ	●ない			km	時 分~ 時 分		
		その他(廃プラ)	ある	O ない	豊島	中間処理	9 km	9時 0分~		
(4) 再生材の利用		C * > 120,9E > > / /		<u> </u>				16 時 0 分		
			® ある	Oない	種類・数量	再生クラッシャーラン 53m³, 再	生密粒度アスコ	ン 61㎡		
工事現場のイメージアップ	7		೦ ಹನ	●ない	内容	内容,実施期間については,施□	・北京書に明知	監督職員 物業	+ z = 1.	
品質証明			<u> </u>	<u>:</u>	イメーンアップの兵体的な天旭ド	7日, 天肥期间については, 肥」	_可回音に切記	し、監官職員と励識	9 0-20	
		品質確認	O # 2	●ない		上の工事および発注者が必要と				
(1)品質証明書および加	正プロセス		C 00.0							
(1)品質証明書および加 チェックリストの対象	正プロセス	HH DC FEBRU		1	土木工事共通特記仕様書第3編		要領によること。			
				② ない	上記に該当せず、請負工事費が					
チェックリストの対象(2)施工プロセス品質確(2)標準的な設計図書によ	認チェックリ	ストの対象	Oāš	ఄまい	上記に該当せず、請負工事費が	ヾ1億円以上の工事。 扁1−1−9および品質証明実施				
チェックリストの対象 (2)施エプロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係	認チェックリ	ストの対象	О ある О ある	● ない● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3線 土木工事共通特記仕様書第3線	^{≭1} 億円以上の工事。 ≣1−1−9および品質証明実施 ≣1−1−14によること。	要領によること。	Y-MIRELAND A LL	- 1	
チェックリストの対象(2)施工プロセス品質確(2)標準的な設計図書によ	認チェックリ	ストの対象	○ ある	● ない ・サートのを	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3編	51億円以上の工事。 扁1-1-9および品質証明実施 扁1-1-14によること。 / クリート品質管理監査会議」が2	要領によること。	守理監査合格証」を を	すする工場	
チェックリストの対象 (2)施エプロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係	認チェックリ	ストの対象	O ある O ある 生コンク製品, 3 購入土	● ない ● ない リートの何 又は同等」 を使用す	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3線 土木工事共通特記仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石法	51億円以上の工事。 届1-1-9および品質証明実施 届1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が2 が認められる工場の製品を使用	要領によること。 を付する「品質管すること。			
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入土	認チェックル	ストの対象	● のある ● 生コンク製品,又購入土・可書のご	● ない ● ない の ない の は同等し を使用する でし」を提	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特配仕様書第3額 土木工事共通特配仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石法 出すること。	51億円以上の工事。 員1-1-9および品質証明実施 員1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入土 (3) 宮城県グリーン製品	認チェック! る発注方式 の利用	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 購入土を可書の 2	● ない ● ない の ない の はに同等り を使用する では見を提 は須	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特配仕様書第3線 土木工事共通特配仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石送 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、	51億円以上の工事。 届1-1-9および品質証明実施 届1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が2 が認められる工場の製品を使用	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入土 (3) 宮城県グリーン製品 「宮城県グリーン製品」	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 購入土を可書の 2	● ない ● ない の ない の はに同等り を使用する では見を提 は須	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特配仕様書第3額 土木工事共通特配仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石法 出すること。	51億円以上の工事。 員1-1-9および品質証明実施 員1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「窓城県グリーン製品」 で家職・HPより「チェックリスト	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指使用した場かりントルをダウン	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 購入土と可書の 2 ・	● ないプリートの位とは同等とを使用すせなび変変ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特配仕様書第3線 土木工事共通特配仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石送 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、	51億円以上の工事。 員1-1-9および品質証明実施 員1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入土 (3) 宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「窓城県グリーン製品」 第漑用アより「チェックリス 量等を入力後、工事完	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指使用した場かりントルをダウン	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 開入士: 可書の ② ある ● のある	● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 更用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸出すること。 1.植生基盤材等,視線誘導標, 2.盛土材,埋め戻し材	*1億円以上の工事。 副1-1-9および品質証明実施 副1-1-14によること。 /グリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮城	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入士 (3) 宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 で家職・Fリアより「チェックリスト	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指使用した場かりントルをダウン	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 開入土2 可書の 2 ● のある ● のある ● のある ● のある	● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石法 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(*1億円以上の工事。 第1-1-9および品質証明実施 第1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として官城)	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確) 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品 「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 (3)現場吹りデェックリス 乗時日アより「チェックリス より、工事完 ル)すること。 (4)現場吹付法枠工	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指使用した場かりントルをダウン	ストの対象	● ある ● 生コンク製品, 3 開入土2 可書の 2 ● のある ● のある ● のある ● のある	● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること 3場合は、材料承諾時に「採石法 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(*1億円以上の工事。 第1-1-9および品質証明実施 第1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として官城)	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」,又は「砂	り利採取法第16条の		
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確) 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品 「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 (3)現場吹りデェックリス 乗時日アより「チェックリス より、工事完 ル)すること。 (4)現場吹付法枠工	認チェック! る発注方式 の利用 利用推進指 使用した場かと で後に監督リ	ストの対象	● ある ● まる ● 生コンク製品, 3 所入土2 可書の ② ある ● ある ● 吹付モク	 ない がない ブリートの作义は同等等は 交便用する提供 須 ない ない ない かない かない かない かない 	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 更用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること 乙場合は、材料承諾時に「採石浸出すること。 1.植生基盤材等,視線誘導標, 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(記ける圧縮強度の規格値は,18% 土木工事共通特記仕様書第1額	*1億円以上の工事。 副1-1-9および品質証明実施 副1-1-14によること。 /グリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮城))) i/mm2以上とする。	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を	・利採取法第16条の	採取計画	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確) 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」で設場により「チェックリス量等を入力後、工事完かけること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンプ土砂運搬等	認チェックリ る発注方式 の利用 利用推進指 使用した場かり 7後に監督リ ついて 下請を行う	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある ● 生コンク製品, ブ 明書のご ② ある ● ある ● 吹付モク	 ない ない プリートの値 又は同等する 交額 ない ない ない ない ない 	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 更用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること 乙場合は、材料承諾時に「採石浸出すること。 1.植生基盤材等,視線誘導標, 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(記ける圧縮強度の規格値は,18% 土木工事共通特記仕様書第1額	*1億円以上の工事。 1 - 1 - 9および品質証明実施 1 - 1 - 14によること。 7リート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 :第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城))) ;/mm2以上とする。 1 - 1 - 3によること。 請を行う工事における工事費内	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂果グリーン製品を 釈調査」の対象	か利採取法第16条の を用いること。 工事であり、請負者に	採取計画	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確) 標準的な設計図書によ (資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品 「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」(第課HPより「チェックリス量等を入力後、工事完かけること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に	認チェックリ る発注方式 の利用 利用推進指 使用した場かり 7後に監督リ ついて 下請を行う	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある ● 生コンク製品, ブ 明書のご ② ある ● ある ● 吹付モク	 ない ない プリートの値 又は同等する 交額 ない ない ない ない ない 	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸出すること。 1.植生基盤材等,視線誘導標, 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(3)ける圧縮強度の規格値は、18N 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は「ダンプ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発言と。	*1億円以上の工事。 1-1-9および品質証明実施	要領によること。 を付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を 駅調査」の対象 搬等下請負契約	・利採取法第16条の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	採取計画	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入力後、工事完ル)すること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンプ土砂運搬等	認チェックリ る発注方式 の利用 利用推進指 使用した場かり 7後に監督リ ついて 下請を行う	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある ● 生コンク製品, ブ 明書のご ② ある ● ある ● 吹付モク	 ない ない プリートの値 又は同等する 交額 ない ない ない ない ない 	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石設 出すること。 1. 植生基盤材等,視線誘導標, 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3:ける圧縮強度の規格値は,18N 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は「ダンブ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発注 と。 請負者が本工事の一部につか、以降の下請負。 一部に係る二次以降の下請負。	*1億円以上の工事。 第1-1-9および品質証明実施 第1-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮城))) i/mm2以上とする。 第1-1-3によること。 請を行う工事における工事費内 を下提製約を締結する場合には、 人舎むりも同様の義務を負う管・	要領によること。 交付する「品質領すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を 駅標等下請負 請負者すること。	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者に 的に関する関係書類 変工事の受注者(当)	採取計画 は、調査票 を提出する 該下請工事	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入力後、工事完ル)すること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンプ土砂運搬等	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場かり で後に監督 の対象 の対象	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある ● 生コンク製品, ブ 明書のご ② ある ● ある ● 吹付モク	● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3線 土木工事共通特記仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コンス上の品質管理を行っていること ひよの品質管理を行っていること のは、材料承諾時に「採石浸出すること。 1.植生基盤材等,視線誘導標, 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(おける圧縮強度の規格値は、18N 土木工事共通特記仕様書第1線 本工事は「ダンブ土砂運搬等下に必要事項を正確に記入し発注 と。 請負者が本工事の一部についた 一部に係る二次以降の下請約 本工事は、工事者手前等に当該	31億円以上の工事。 副1-1-9および品質証明実施 副1-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城)))) が加工場として宮城 ・ 前を行う工事における工事費内 ・ ・ ・ は、アリとして宮城 ・ は、アリとして宮城 ・ は、アリとして宮城 ・ は、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリととする。 に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとして宮城 ・ に、アリとしてる。 に、アリととする。 に、アリととった。 に、アリとに、アリとに、アリとに、アリとに、アリとに、アリとに、アリとに、アリと	要領によること。 を付する「品質智すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を が一次であること。 諸周知すること。 諸周知すること。	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者に 的に関する関係書類 変工事の受注者(当)	採取計画 は、調査票 を提出する 該下請工事	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンブ土砂運搬等 工事費内訳調 (3)三者会議の対象の有	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場かり で後に監督 の対象 の対象	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある	● ない	上記に該当せず,請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石設 出すること。 1. 植生基盤材等,視線誘導標, 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3:ける圧縮強度の規格値は,18M 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は「ダンブ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発さ と。 請負者が本工事の一部につい 一部に係る二次以降の下請負。 本工事は、工事着手前等に当請 現場の整合ので設計 出表のでは、「工事者手前等に当 現場の整合ので設計 出来工事は、工事者手前等に当 現場の整合ので設定を に記入し発さ と、 計算場の整合ので計算 に必要す項を正確に記入し発さ と、 計算場の整合ので計算 に必要する。 は、「本者手前等に当 に対している。 は、「本者手前等に当 に対している。 は、「本者手前をに対している。 は、「本者手前をに当 に対している。 は、「本者手前をに当 に対している。 は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は、「本者を は たる は たる は たる は たる は たる は たる は たる は たる	31億円以上の工事。 副1-1-9および品質証明実施 副1-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」が が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮坡))) は/mm2以上とする。 副1-1-3によること。 請を行う工事における工事費内 者に提出する他、ダンブ土砂選 で下請契約を締結する場合には と含むりも同様の義務を行う「主者会議」 電図の伝達を行う「書名会議」 国1-1-5によること。	要領によること。 交付する「品質管すること。 の写し」、又は「砂 県グリーン製品を 県グリーン製品を では、 、 計算を を設置する当と。 を設置する対象	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者で 的に関する関係書類 該工事の受注者(当) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	採取計画 は、調査票 を提出する 該下請工事	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠エ 2 その他 (1)舗装の下請制限につ (2)「ダンブ土砂連搬等 エ事費内訳調	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場かり で後に監督 の対象 の対象	ストの対象 新針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー		● ない	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3線 土木工事共通特記仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石設 出すること。 1. 植生基盤材等、視線誘導標、 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3. ける圧縮強度の規格値は、18M 土木工事共通特記仕様書第1線 本工事は「ダンブ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発さ と。 請負者が本工事の一部につい 一部に係る二次以降の下請負。 本工事は、工事着手前等に当場 現場の整合性の確認及び設計 土木工事共通特記仕様書第3線 本仕様書によるもののほか工事 本仕様書によるもののほか工事	51億円以上の工事。 11-1-9および品質証明実施 11-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 :第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 型枠用合板は、原則として宮城 り)) //mm2以上とする。 11-1-3によること。 請を行う工事における工事費内 生者に提出する他、ダンブ土砂運 (下請契約を締結する場合には 人を含むりも同様の義務を負う旨 な工事の発注者、施工者、詳細語 意図の伝達等を行う「三者会議」 意図の伝達等を行う「三者会議」	要領によること。 交付する「品質管すること。 の写し」、又は「砂 県グリーン製品を 県グリーン製品を では、 、 計算を を設置する当と。 を設置する対象	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者で 的に関する関係書類 該工事の受注者(当) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	採取計画 は、調査票 を提出する 該下請工事	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンブ土砂連搬等 工事費内訳調 (3)三者会議の対象の有無	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場かり で後に監督 のいて 下請を行う 引査」の対象	カストの対象 お針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある	おい	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 更用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸 出すること。 1. 植生基盤材等,視線誘導標, 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3)ける圧縮強度の規格値は、180 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は「ダンブ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発注 と。負者が本工事の一部につ入し発注 と。負者が本工事の一部に別し、 一部に係る二次以降の下請負。 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 土木工事共通特記仕様書第3線 本仕様書によるもののほか工事 貸与資料(31億円以上の工事。 11-1-9および品質証明実施 11-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 り) が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の 1-1-3によること。 1-1-3によること。 1-1-3によること。 1-1-3によること。 1-1-3における工事費内 1-3における工事費内 1-3における工事費内 1-3に表ること。 1-1-5に表の法 2-1-3によること。 1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を が開査」の対象契 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者に 的に関する関係書類 変工事の受注者(当) と設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。	採取計画 は、調査票 を提出す 該下請工。 設計図書	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 (2)施工プロセス品質確 (1)生コンクリート (2)購入土 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限につ (2)「ダンブ土砂運搬等 エ事費内訳調 (3)三者会議の対象の有	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場かり で後に監督 のいて 下請を行う 引査」の対象	カストの対象 お針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある	● ない リートの作 リートの作 リートの作 リートの作 リートの作 リートの作 リートの作 リートの作 リートの はい ない ない かい ない かい ない しゅ ない ない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 更用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸 出すること。 1. 植生基盤材等,視線誘導標, 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3)ける圧縮強度の規格値は、180 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は「ダンブ土砂運搬等下 に必要事項を正確に記入し発注 と。負者が本工事の一部につ入し発注 と。負者が本工事の一部に別し、 一部に係る二次以降の下請負。 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 土木工事共通特記仕様書第3線 本仕様書によるもののほか工事 貸与資料(31億円以上の工事。 11-1-19および品質証明実施 11-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 り) 1/mm2以上とする。 11-1-3によること。 請を行う工事における工事費内 ・著に提出する他、ダンブ土の選 で下請契約を締結する場合には と含むりも同様の義務を負う言 を文工事の発注者、施工者、詳細書 意図の伝達等を行う「こ者会議」 11-1-5によること。 ・競工事の発注者、施工者、詳細書 意図の伝達等を行う「こ者会議」 11-1-5によること。 現場監督支援する場合、工事請	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂 県グリーン製品を が開査」の対象契 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者に 的に関する関係書類 変工事の受注者(当) と設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。	採取計画 は、調査票 を提出す 該下請工。 設計図書	
チェックリストの対象 (2) 施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1) 生コンクリート (2) 購入士 (3) 宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入り、工事完かしすること。 (4) 現場吹付法枠工 2 その他 (1) 舗装の下請制限につ (2) 「ダンブ土砂連搬等 工事費内訳調 (3) 三者会議の対象の有無	認チェックリ る発注方式 の利用推進指 場所しためで 「後に監督」 のいて 下請を行うの対象 有無	コストの対象 部針によること。 合合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある	おい	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(3ける圧縮強度の規格値は、188 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 本工事は、工事着手前等に当該 な場合であるこ次以降のほか工事 貸与資料(工事監督支援業務の受注者が 本工事の上条1の通知を行うこ 本工事の工事写真の作成は、原	*1億円以上の工事。 11-1-9および品質証明実施 11-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 り) が認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 (中間では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	要領によること。 交付する「品質管すること。 つ写し」、又は「砂果グリーン製品を 原調査」の対象に 原第等下請負知する担当した と計等を担当した と計等を担当した とと とおり後下記)負者対し「工事す 根基準(案)に基	か利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者们 的に関する関係書類 変工事の受注者(当) こ設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	採取計画: は、調査票 を提出する 接下請工等 設計図書	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンブ土砂連搬等 工事費内訳調 (3)三者会議の対象の有無 (4)貸与資料の有無 (5)発注者支援(工事監 (6)工事写真の電子化の	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場合の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	カストの対象 お針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー	● ある	● ない リートの作写 (利 ● ない ロットの作写 (利 ● ない ロットの作写 (利 ● ない ない ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロッチャン・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3額 土木工事共通特記仕様書第3額 使用に当たっては、「宮城県生コ 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸 出すること。 1.植生基盤材等、視線誘導標、 2.盛土材,埋め戻し材 3.その他(4.その他(3ける圧縮強度の規格値は、188 土木工事共通特記仕様書第1額 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 土木工事共通特記仕様書第3額 本工事は、工事着手前等に当該 現場の整合性の確認及び設計、 土木工事共通特記仕様書第3額 本仕様書によるもののほか工事 貸与資料(工事監督支援業務の受注者が 本社等本代名)の通知を行うこ 本工事写真の作成は、原 価格が8、000万円未満の場合	31億円以上の工事。 11-1-9および品質証明実施 11-1-14によること。 //リート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮城 り) が認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書。 型枠用合板は、原則として宮城 (本音ながら工事における工事費内 ・14では、アンブ土砂選 (本音ながら直様の義務を負う旨 を工事の発注者、施工者、詳細語 を図の伝達等を行う「三者会議」 11-1-5によること。 施工に関して必要な資料として 現場監督支援する場合、工事請 と 、 (限別として、デジタル写真管理情は、監督員との協議により、従来	要領によること。 交付する「品質領すること。 つ写し」、又は「砂果グリーン製品を 原調査」の対象に 振等等下請負数を担当した を設計等を担当した を設置する対象 に事契約後下記) 負者対し「工事す 級基準(案)に基準(案)に基準の紙による作成	レ利採取法第16条の 上用いること。 工事であり、請負者に 村内に関する関係書類 该工事の受注者(当) 上設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。 づき電子とすること。 も認めることとする。	採取計画i は、調査票 を提出す 該下請工。 設計図書 は技術者(月	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「宮城県グリーン製品」 「窓城県グリーン製品」 第課HPより「チェックリフ 量等を入力後、工事完 ル)すること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に- (2)「ダンブ土砂運搬等 工事費内訳器 (3)三者会議の対象のを (4)貸与資料の有無	認チェックパ る発注方式 の利用 他用した場合の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	カストの対象 お針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー		● ない い かい	上記に該当せず、請負工事費が 土木工事共通特配仕様書第3線 担木工事共通特配仕様書第3線 使用に当たっては、「宮城県生コンス上の品質管理を行っていること 3場合は、材料承諾時に「採石込出すること。 1. 植生基盤材等、視線誘導標、 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3. その他(4. その他(5. 下海は「ダンブ土砂運搬等下に必要事項を正確に記入し発達と事事は「メートを発きに当るもののほと、 1. 下海に係る二次以降の下請負別、 現場の整合性の確認及び、設計、 土木工事共工事共通特配仕様書によるもののほか工事 復与資料(工事監督を授業務の受注者が、 会社等名・氏名)の通知を行うこ 本工事の工事写真の作成は、「 価格が8、000万円以上の工。 報として「工事カルテ」を作成しる 報として「工事カルテ」を作成しる	31億円以上の工事。 11-1-9および品質証明実施 11-1-9および品質証明実施 11-1-14によること。 /グリート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 :第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 り) が認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 ・ 「第35条による採取計画認可書の ・ 「第55条による採取計画認可書の ・ 「第55条による「東西として宮城 ・ 「第55条によること。	要領によること。 交付する「品質管 すること。 ですること。 フ写し」、又は「砂 県グリーン製品を で対すること。 で対するなど。 で対するなど。 で対するなど。 で対するなど。 で対するなど。 でがまります。 はなどのでは、こと。 はなどのでは、こと。 はなどのでは、こと。 はなどのでは、こと。 などのでは、こと。 などのでは、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、	レ利採取法第16条の 上用いること。 工事であり、請負者に 村内に関する関係書類 该工事の受注者(当) 上設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。 づき電子とすること。 も認めることとする。	採取計画i は、調査票 を提出す 該下請工。 設計図書 は技術者(月	
チェックリストの対象 (2)施工プロセス品質確 0 標準的な設計図書によ 1 資材関係 (1)生コンクリート (2)購入士 (3)宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」「宮城県グリーン製品」を策課HPより「チェックリス量等を入りすること。 (4)現場吹付法枠工 2 その他 (1)舗装の下請制限に (2)「ダンブ土砂連搬等 工事費内訳調 (3)三者会議の対象の有無 (4)貸与資料の有無 (5)発注者支援(工事監 (6)工事写真の電子化の	認チェックパ る発注方式 の利用 推進権 使用した場からで ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	カストの対象 お針によること。 合は、請負者は環境政ロードし、使用材料や数 職員に提出(電子メー 工事における の有無 無 (5)対象の有無 無		● ない い かい	上記に該当世ず、請負工事費が 土木工事共通特記仕様書第3章 土木工事共通特記仕様書第3章 使用に当たっては、「宮城県生コン 以上の品質管理を行っていること る場合は、材料承諾時に「採石浸出すること。 1. 植生基盤材等,視線誘導標, 2. 盛土材,埋め戻し材 3. その他(4. その他(3. その他(4. その他(3. では個別でのでは、1812 土木工事共通特記仕様書第1章 本工事は、工事者手前等に当該して をといるこ次以降の下皆当員。 本工事は、工事者手前等に当員。 本工事は、工事者手前等に当員。 本工事は、社事共通特記仕様書第3章 本仕様書によるもののほか工事 貸与資料(工事監督支援業務の受注者が。 本工事の工事写真の作成は、1812 本工事の工事写真の作成は、1812 本工事の工事写真の作成は、1813 本仕様書によるもののほか工事 貸与資料(工事監督支援業務の受注者が。 本工事の工事写真の作成は、1813 本工事の工事写真の作成は、1813 本工事の工事写真の作成は、1813 本工事の工事写真の作成は、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事の工事写真の作成し、1813 本工事に、工事の工事写真の作成し、1813 1814 1815 1815 1815 1816 1817 1817 1817 1817 1817 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 1818 18	31億円以上の工事。 11-1-19および品質証明実施 11-1-14によること。 /クリート品質管理監査会議」がが認められる工場の製品を使用 ・第33条による採取計画認可書の 型枠用合板は、原則として宮城 り) 1/mm2以上とする。 11-1-3によること。 請を行う工事における工事費内 ・者に提出する他、ダンブ土の選 ・変工事の発注者、施工者、詳細書意図の伝達等を行う「こ者会議」 11-1-5によること。 施工に関して必要な資料として 現場監督支援する場合、工事請と と、監督員との協議により、従来 12に、監督員との協議により、従来 12について、工事実績情報サーー	要領によること。 交付する「品質領すること。 つ写し」、又は「砂果グリーン製品を 県グリーン製品を 課題等下請負契が 諸周知する担当した を設置する対象 に基契約後下記)負者対し「工事す 根基準(案)に基準(案)に基準(案)に基本では、こと。 (CORINS)に たる。	本利採取法第16条の と用いること。 工事であり、請負者に 的に関する関係書類 変工事の受注者(当) と設計者が参加して、 工事である。 の資料を貸与する。 でするでは、 でするでは、 でするでは、 でするという。 でするととする。 ですること。	採取計画 は、調査票 该を提出す 該下請工。 設計図書 ただし,子 ・完成・訂	

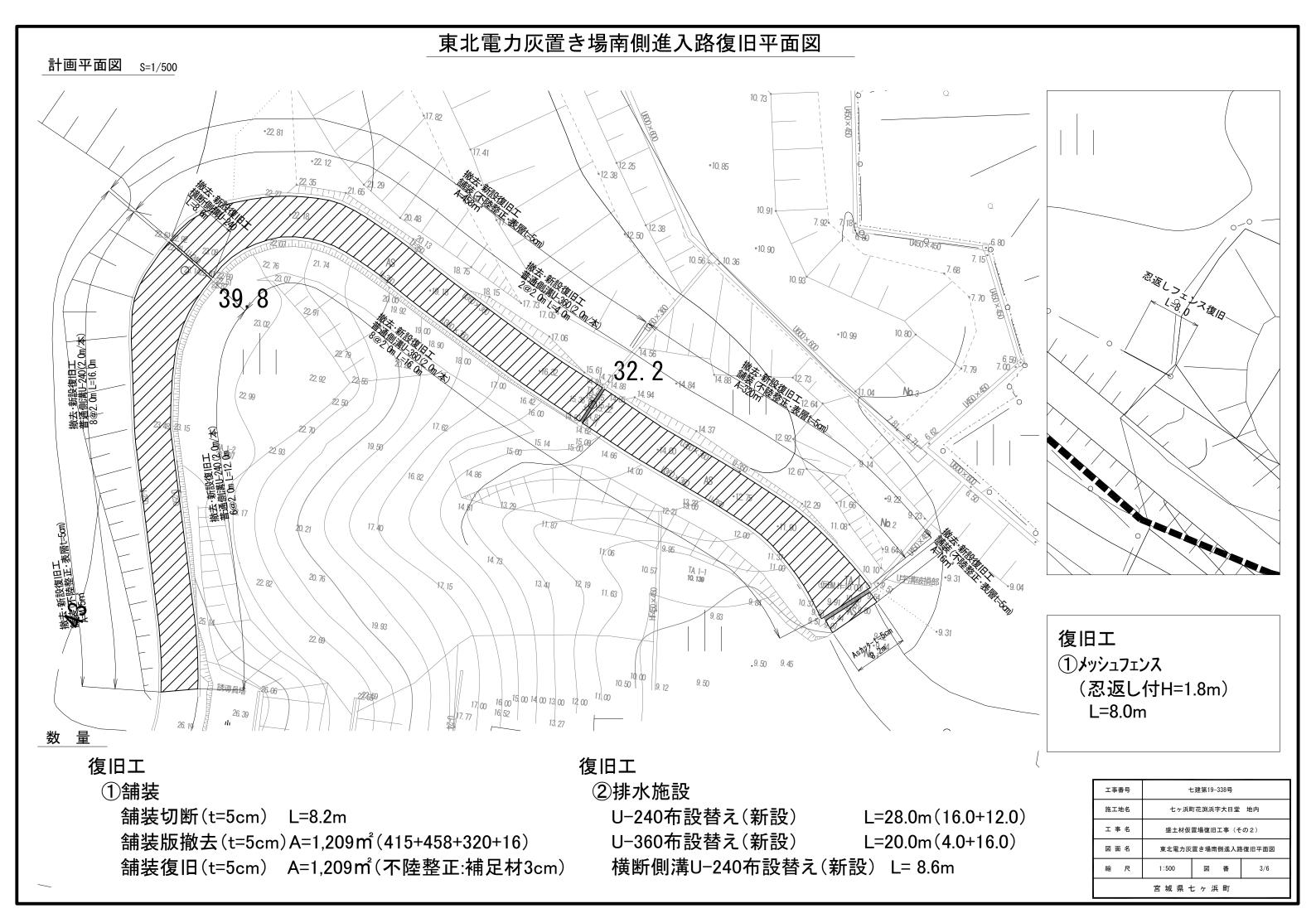
東日本大震災に伴う特例制度

- 木口 本八 辰 火 に	- ユンカ ひかゆき	1X				
項 13 積算基準及び設計単価の適用期	目 日	条	件	内 容	施行方法	備考
(1)積算基準及び設計単価の適用		⊕ ある	Oない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価として	いる。	
(-) (2) (2 1 2 0 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1				本工事は,当初工事請負契約締結後において,契約日を基準	日として設計単価の設計変更を行うこ	こととする。
(2)工事請負契約締結後における	設計単価の変更	೦ ಶನ	● ない	なお,設計変更の対象は,資材単価・労務単価及び機械単価等	の設計単価とする。	
14 被災地以外からの労働者確保に要	要する間接費の設計変更 <i>の</i>	り運用				
(1)労働者確保に関する積算方法。	の試行工事	೦ ಹತ	⊚ ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理 「実績変更対象間接費」という。)にこいて、実約締結絡、労働者 においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金 合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変引 方法の工事」である。	確保に要する方策に変更が生じ、宮 額相当では適正な工事の実施が困	宮城県土木部 難になった場
				営繕費:労働者送迎費, 宿泊費, 借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事,	活帯ない面子を専用	
				2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部	『においては, 土木工事標準積算基	準に基づき算
				出した額) における実績変更対象間接費の割合は次のとおりであ 1) 共通仮設費(率分) に占める実績変更対象間接費(労働者		0.00%
				2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散		
				通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は,実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計3	変更を希望する場合は, 実績変更対	象間接費に
				係名費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(粽 支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額 に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰す。	の適切性を証明する金額計算書など	ど。)を監督員
				対象としない。		
				5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計 ついて実際に支払った額のうち証明書類において確認された費 横算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変引 する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出 る。	·用から,宮城県土木部においては± 更対象間接費を差し引いた費用を加	ヒ木工事標準 Ⅰ算して算出
				6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合につい 置を行う場合がある。	いては、法的措置及び入札参加資格	制限等の措
				7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について 第 1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	延義が生じた場合は, 監督員と協議	するものとす
		O+-	6 +	る。 本工事は、「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要		
(2)労働者宿舎設置に関する積算	方法の試行工事	U ma	● ない	労働者宿舎の設置を希望する場合については、「試行要領」に	・基づき監督職員と事前に協議する。	<u>-</u> Ł.
15 遠隔地からの建設資材調達に係る	設計変更	1	:	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定してい	受注者は,購入費及び輸送費を	
(1)遠隔地からの建設資材調達に低	系る設計変更	O #3	⊗ない	るが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するのとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状の提出)と、受強者名、納品者名、検田資材、規格・形状の費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。 輸入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。		
					3 遠隔地から建設資材を購入及 び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
40 #7#7 # F	t on the free	<u> </u>	<u> </u>			
16 施工箇所が点在する工事の間接費	ずの積昇	<u> </u>		本工事は,施工箇所が点在する工事であり,共通仮設費及び現		
(1)施工箇所が点在する工事積算。	方法の試行の対象工事	0 86	❷ない	場管理費について標準積算上施工実態に乖離が考えられるため、「○・地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□一地区(施工箇所○○)(以下、対象地区という)」ごとに 共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する 工事積算方法の試行」の対象工事である。	額は、対象地区毎に算出した共 通仮設費を合計した金額とする。 また、現場管理費の金額も同様 に、対象地区毎に算出した現場 管理費を当比した金額とする。な お、共通仮設費率及び現場管理 費率の補正(大都市、施工地域 等)については、対象地区毎に設 定する。	
17 その他						FT 16: 5
(1)機械損料の補正について		ಿ ಹತ	Oない	本工事で使用するブルドーザ(リッパ装置付きブルドーザを除く) クを除く)については運転1時間(日)当たりの損料に105/100を		用ダンブトラッ
(2)土砂等建設資材を供給元で引 扱い	取する場合の積算の取	೦ ಹತ	ఄまい	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)	異なる場合は、監督職員と協議する、	こと。
(3)東日本大震災の復旧・復興事業 に関する試行について	業等における積算方法等	● ಹತ	○ ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の 棄効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による 積算基準等等により名工種区分に従って対象額ごとに求めた共 の補正係数を乗じている。	積算とかい離が生じていることが確認	2されたため,
				補正係数 共通仮設費:1.5 現場管理費:1.2		
* 条件欄に「ある」と記入した場合は内	7容、施工方法等を記入す	- ること。				
特記事項						
1 追加事項1	ナナ東は色に四キルグ・	the market	ar man	岡東1ヶ田子1 ~1 /女1/東京ペナ東の地際 小陸 2 元 4	市監叔昌し初端のし佐アユマッ	
(1) 追加				・図書に明示していない事項で工事の性質上当然必要なものは、工 ス昌の必要レナス事類を作品ナスニレ	尹監督貝と協議の上飑工すること。	
(2) 追加				『員の必要とする書類を作成すること。 ^{&} のうう沖完するものとする		
(3) 追加 (4) 追加	そ件を満たす場合は、現			後のうえ決定するものとする。 		
(5) 追加	- 1011 と同じたの目は、気	V±/	* VIVID	ered to skelp		
(6) 追加						
(7) 追加						
(1) JE/JE						

盛土材仮置場復旧工事(その2) 位置図







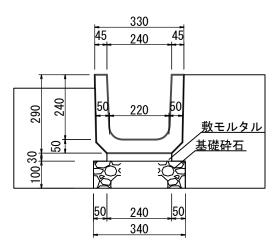
施設工構造図-1

U型側溝 240×240

アスファルト舗装

集水桝

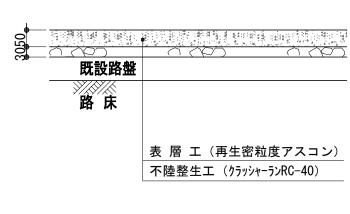
平面図

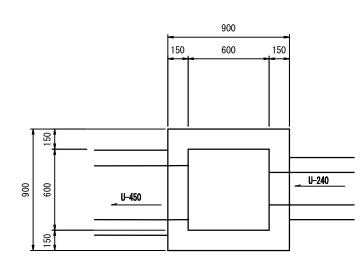


床堀: 0.24m2(撤去・新設部)

埋戻: 0.24m2

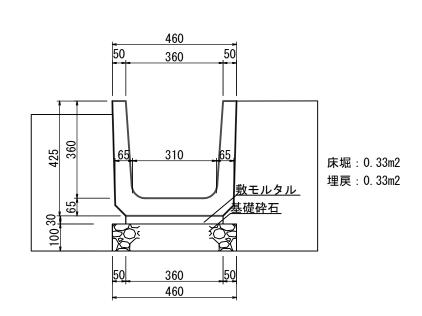
床堀:0.33m2(布設部) 埋戻:0.24m2



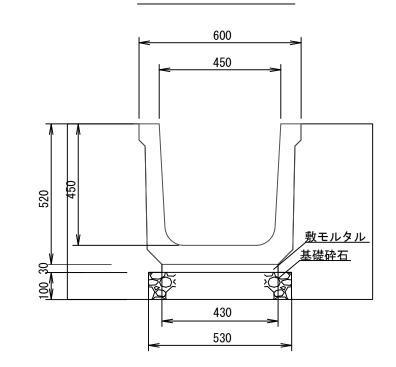


断面図

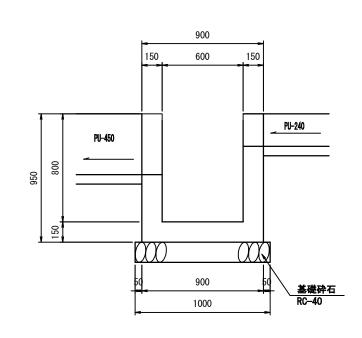
U型側溝 360×360



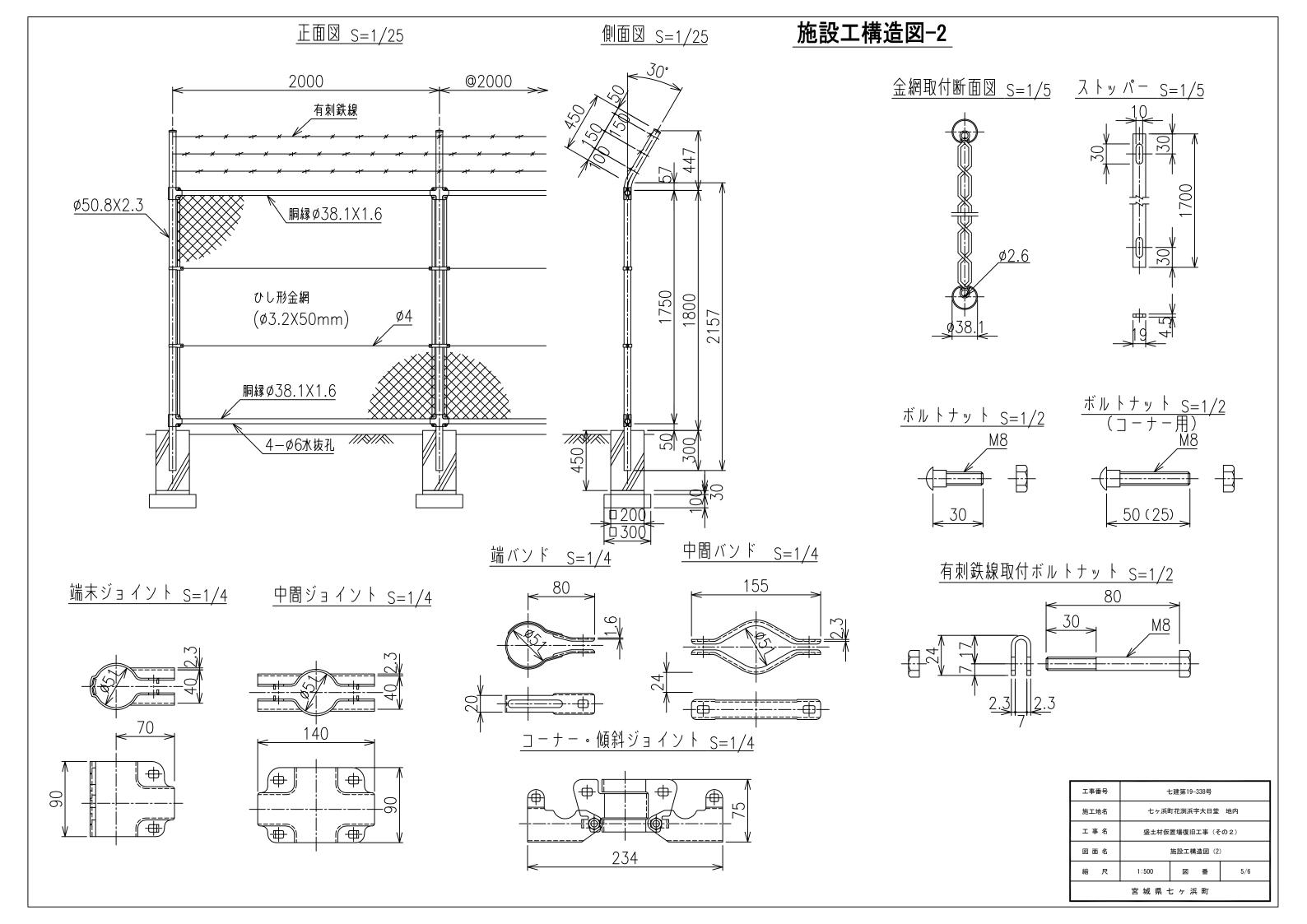
U型側溝 450×450



床堀:0.71m2 埋戻: 0.38m2

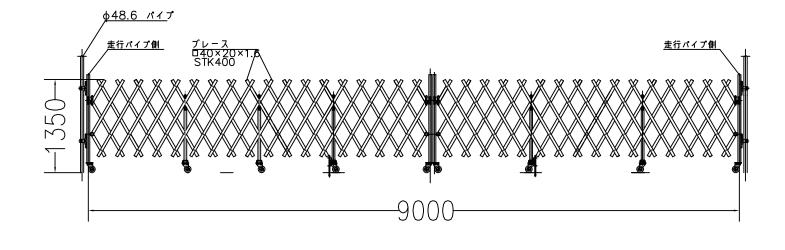


工事番号	七建第19-338号								
施工地名	七ヶ浜町花渕浜字大日堂 地内								
工事名	盛土材仮置場復旧工事(その2)								
図面名	施設工構造図(1)								
縮尺	縮 尺 1:500 図 番 4/6								
宮城県七ヶ浜町									

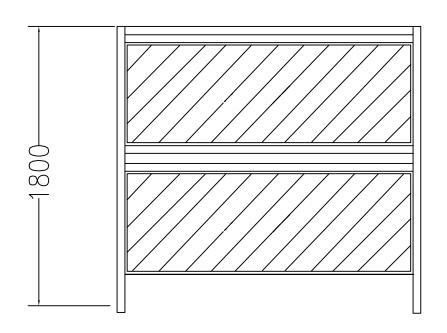


撤去構造図

キャスターゲート



パネルフェンス



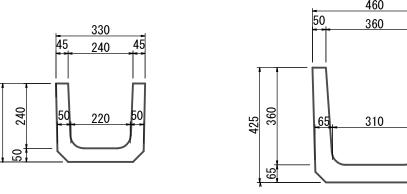
U型側溝 240×240

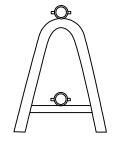
U型側溝 360×360



単管バリケード

-4000-





工事番号	七建第19-338号										
施工地名 七ヶ浜町花渕浜字大日堂 地内											
工事名	盛土材仮置場復旧工事(その2)										
図面名	撤去構造図										
縮尺	1:500	図番	6/6								
宮城県七ヶ浜町											

成十廿亿置	場復旧工事(その	72)	数量	総括表				
工事区分	<u> </u>	種別	細別	規格•寸法		数	量	
(LEVEL1)	(LEVEL2)	(LEVEL3)	(LEVEL4)	(LEVEL5)	単位	積算	設計	摘 要
		土工	掘削	土砂	m3	970.0	974.0	
			床 掘	土砂	m3	30.0	34.7	
			埋 戻		m3	30.0	28.4	
			土砂等運搬		m3	980.0	977.2	
			整地工	残土受入地での処理	m3	980.0	978.5	
			整地工	不陸整生工	m2	40,500.0	40,510.0	
		法面工	法面整形工	切土	m2	220.0	224.0	
		側溝工	側溝工	U-240	m	37.0	36.6	
			側溝工	U-360	m	20.0	20.0	
			側溝工	U-240	m	16.0	16.0	手間のみ
			側溝工	U-450	m	14.0	14.0	手間のみ
			集水桝	600*600	箇所	1.0	1.0	手間のみ
		植生工	種子吹付工		m2	40,720.0	40,724	
						,	,	
		舗装版撤去	舗装版切断	t=5cm	m	8.0	8.2	
			構造物取壊アスファルト	t=5cm	m2	1,210.0	1,209.0	
			アスファルトがら処分		m3	60.0	60.45	
		施設工	不陸整理	(RC-40) t=30mm	m2	1,210.0	1,209.0	
			アスファルト舗装	再生密粒度アスコン	m2	1,210.0	1,209.0	
		柵工	フェンス設置工	H=1800 忍び返し	m	50.0	50.0	
		構造物撤去工	コンクリート取壊し運搬処理	既設構造物取壊無筋コンクリート	m3	1.0	0.80	
			コンクリート取壊し運搬処理	既設構造物取壊有筋コンクリート	m3	3.0	2.50	
			単管バリケード	4000	m	34.0	34.3	
			キャスターゲート	1350*9000	箇所	1.0	1.0	
			パネルフェンス	1800*1800	m	47.0	47.0	
		運搬処理工	廃プラスチック		kg	37.0	36.90	
			スクラップ		kg	865.0	865.28	187.28+132+546
	準備工		除草工		m2	200.0	233.0	120+113
			刈草運搬·処分		kg	140.0	139.8	